

J R
総連

闘争本部情報

第6号

全日本鉄道労働組合総連合会 <http://www.jr-souren.com/>

「不祥事」で済ませたいのか！

列車妨害犯人はJ R 連合・東海ユニオン組合員だ！

J R 連合よ！
こんな『回答書』で

マッチポンプ的列車妨害

恥ずかしくくないのか！

J R 総連や J R 東労組が「テロリストである」と宣伝をおこなう『週刊現代』、それをあおり、助長する J R 連合。しかし、9月21日に発生した列車妨害では、捕まった犯人がことあるうに J R 連合組合員であったことは周知の事実。しかし何故かその直後の25日、『民主化闘争情報』で「(頻発する列車妨害事件は)非常用ドアコックの動かし方に慣れていなければできない犯行」と引用記事を用いて発表する大失態。マッチポンプとも言えるこの珍事について10月2日、J R 連合の見解を質すために『公開質問』をおこないました。その『回答書』なるものが10月12日、送付されてきました。

『回答書』によれば、「列車妨害」を「列車停止」と完全にゴマカシ、「発生させてしまった」ではなく「発生した」と表示し「列車停止の件について」と、まるで第三者的立場。さらに「迷惑をかけたことは遺憾だ」と斬って捨てるような意味不明なコメント。「貴労組が指摘する列車妨害とは異なる」に至っては、列車妨害を概念上の問題にでもしたいのか。我々は、現実の問題を指摘しているのだ。『週刊現代』が流布するデタラメや、そのウソを上塗りする『民主化情報』なるもの、さらにそれを流布する御用組合こそが大問題なのだ。

列車妨害が「自作自演」であるような情報を
タシ流すのは誰だ！

2006年10月11日

全日本鉄道労働組合総連合会
執行委員長 小田 裕司 殿

日本鉄道労働組合連合会
会長 角田



回 答 書

9月21日未明に発生した J R 京浜東北線における非常用ドアコックの取り扱いによる列車停止の件について、お客様に大変なご迷惑をおかけしたことは誠に遺憾であるが、貴組織が指摘するような列車妨害とは異なる問題である。

以上